



Walk with Children

めぐろ



せいび

185号
2022年12月

今日、ダビデの町に、あなたがたのために、救い主がお生まれになった。
この方こそ主メシアである。 (ルカ福音書 2章11節)

校長 シスター 小島 理恵

今年も、残すところ数日となりました。お正月より一足先にクリスマスが訪れます。本来なら、心温まる年末年始を過ごせるのですが、世界各地では戦禍を被り悲しみや苦しみのうちに生活しておられる方、特に子ども達、そして、極寒の中苦しい思いしておられる方が数えきれないほどいます。また、まだまだ収まることを知らない新型コロナウイルスの猛威にも晒されています。いったいこの地球はどうなっているのでしょうか。どこに向かっているのでしょうか。数日前には、今年の漢字に「戦」が選ばれたというニュースが流れました。これは、2001年のアメリカ同時多発テロ以来、2度目だそうです。

クリスマスは、「平和の君」と言われるイエス・キリストの誕生を祝う日です。平和を望むすべての人の願いが届けられ、実現する時が早く訪れるよう、心を合わせてお祈りいたしましょう。

2000年ほど前のクリスマスの出来事を、今年も3年生が演じます。練習して発表すること、また、それを視聴することだけに留まらず、平和について考え、自分にできることを始めようとする機会となれば素晴らしいと思います。

今年も、保護者の皆様のご理解とご協力に支えられた一年でした。心より感謝申し上げます。どうぞ、良いクリスマスと新年をお迎えください。



コンネッショナー
Conessione

～つながり～



お言葉通り、この身になりますように

ルカ1章38節

4年生の子ども達は旧約聖書のヨセフ物語を学習しました。この学習を通して、子ども達は自分の思い通りにものごとが進まなかったり、友達や家族に腹を立てたりして、文句を言ってしまう自分達の姿を振り返っていました。

神様を信頼し、身を委ね、懸命に生きるヨセフの姿は、冒頭の言葉をいうマリア様の姿に共通するものがあります。大人になってみても、就職、結婚、育児など様々な場面に出会うたびに、このマリア様の姿が思い出されます。自分のことを理解してくれない夫や妻にいらいらしたり、思うようにならない育児に不安になったりしたときに、「神様からいただいたものを受け入れる。」というこのマリア様の謙虚な精神性を思い出すと、なぜか穏やかな気持ちになることができます。

いつか年老いて、身の回りのことですら自分の思うようにならなくなったとしても、この言葉を大切にしたいと思います。「お言葉通り、この身になりますように」

子ども達と交わる私達自身が、神様のご計画に身を委ね、安心して前進して行けますように。

初めての合宿 2年生 ～山中湖～

1泊2日で、小学校に入って初めての合宿に行ってきました。落ち葉や栗を拾ったり、オリエンテーリングをしたり、子ども達はたくさんの活動を通して、友達と一緒に過ごす楽しさを改めて実感しました。自然の中で友達と集団生活をして、一回り大きく成長した2年生です。

パインズパークのしぜん

2ねんせい

わたしはパインズパークでいろいろな楽しいことをしました。たとえば、お弁当を食べたり、学年あそびをしたり、しゃしんをとったり、そのほかにも楽しいことをしました

その中で1番楽しかったのは、しぜん活どうです。どうしてかという、しぜん活どうは、かみさまが作ったしぜんをかんじることができるし、そこにはいろんな形をしたはっぱがあったからです。たとえば、穴のあいたはっぱだったり、ギザギザのはっぱだったりしました。あたりには、はっぱだけではなく、まつぼっくりや丸太も数えきれないくらい、あたりいちめんにありました。

こういったことが、どうして楽しかったかという、山中こにはあっても、東京にはないものがいっぱいあったからです。あんなにたくさんのしぜんは、東京ではいくらさがしてもないかなと思うくらいでした。



読書月間 11月

11月は読書月間でした。毎朝の朝読書では、おすすめ図書100冊を読む児童の姿が見られました。また読書週間では、いつもより5分長く読書をすることができ、集中して読むことができました。おすすめ図書100冊を読んだらピースを張ることができる「100冊パズル」や図書委員会による企画もたくさん行われ、普段よりも図書館に訪れて本を借りる児童が増えました。学校のみながどうしたらたくさん本を読むようになるか、図書委員会の児童は考えながら計画を立てていました。

図書委員の活動

6年生

図書委員では、2学期から委員会に入ってきた5年生と一緒に協力して、読書月間にちなんで、皆に楽しんでもらえることは何かを話し合い、2つの案が決まりました。

スタンプラリーと福袋のチームに分かれて、スタンプラリーの用紙やすべてクリアするとプラス一冊借りられる券を作りました。私が担当している福袋チームでは、あまり読まれていないけれどおすすめの本を福袋に選び、スタンプラリーを3つためるともらうことのできる福袋チケットや、福袋を選ぶ用のくじ引き作りなどをしました。また、1・2年生は授業でしか図書館に来ることができないので、図書委員が読み聞かせに行ってお本を紹介しました。いつも読んでいる本だけでなく、新しい本との出会いや、新しい発見ができると私もうれしくなります。そういったお手伝いのできることを図書委員としての喜びの1つとして、日頃からがんばっています。

これからも、皆といろいろな意見を出し合い、新しい提案や図書館に来て楽しいと思ってもらえる工夫を、図書委員の仲間や図書の先生方と一緒に続けていきたいと思ひます。

